



# 加治丘陵だより

平成22年 8 月 1 日

第 13 号

NPO法人  
加治丘陵山林管理グループ

E-mail iruma@npo-kajikyuryo.net URL http://npokajihozen.seesa.net/

## 第8回通常総会の開催 平成22年6月13日(日) 於イルミン

第8回通常総会が開催されました。出席会員73名、委任状101名、合計174名で総会成立。山西副理事長が司会、議長は吉岡忠男会員、議事録署名人には澤田誉会員、関谷宣夫会員が選出、指名された。来賓には木下入間市長、五十嵐衆議院議員、齋藤入間市商工会会長、石川入間市環境経済部長がご臨席（田中県議、新井県議は欠席）の上開催され、清水理事長から21年度事業報告とグループの現況報告の後議事に入り、第1号議案21年度収支計算書、第2号議案賃借対照表、第3号議案財産目録、第4号議案任期満了に伴う役員改選は、理事辞任5名、就任2名で計12名体制とし、第5号議案役員報酬を受ける者は、清水理事長、大山、山西副理事長、第6号議案定款の一部改定では副理事長を4名から2名に減らし、第6号議案22年度事業計画と収支予算（3,800千円）を議決した。  
(事務局長 大山 博)



▲通常総会へ多数の会員が出席

◀挨拶する清水理事長

## 講演会の開催

講師 宇都宮大学大学院博士後期課程  
足利工業大学付属高等学校 教諭 山口廣訓 先生



### 【プロフィール】

1978年群馬県生れ。日本大学工学部建築学科卒。足利工業大学大学院工学研究科建築学専攻修了。足利工業大付属高校教諭着任。宇都宮大学大学院博士後期課程に於いて「里山保全」の研究をされている。

### 【テ - マ】

『里山の維持管理と利活用について』

### 【講演主旨】

近年では、自然環境や資源の有限性が認識され、人々の価値観も自然との触れ合いやゆとりを重視する方向へ変化し、都市、地方、農村部で、ボランティア、市民活動として、参加の動きがある。但し、団体の規模、地域性により、団体の持続、発展への課題も様々だ。アンケート等社会実験的調査発表は価値があった。

(事務局長 大山 博)

# 理事長あいさつ

理事長 清水 徳三



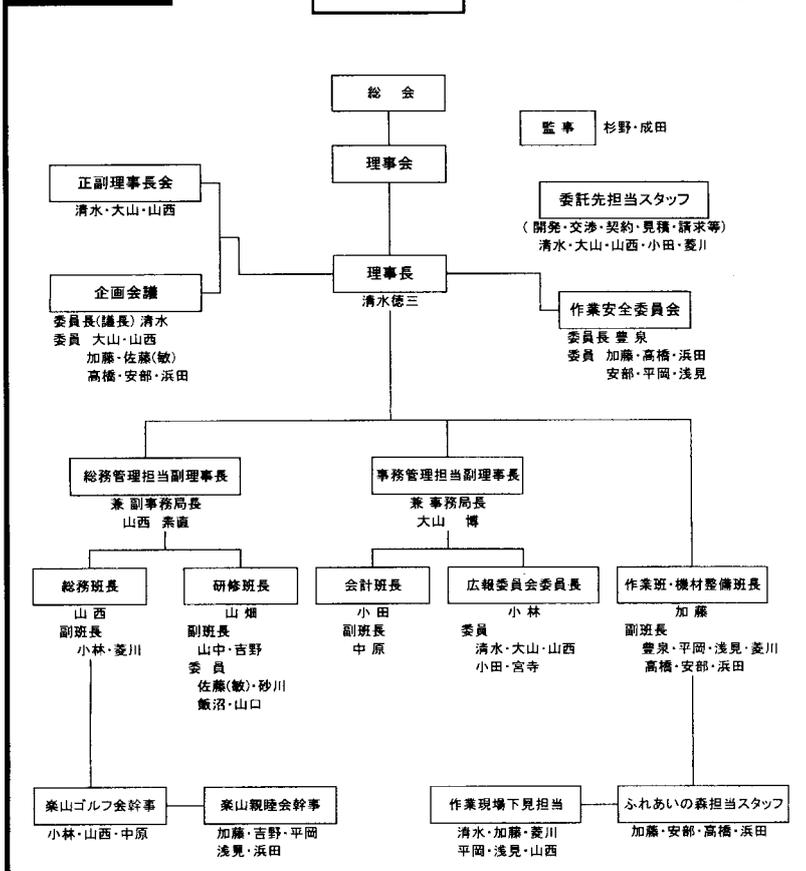
会員の皆様。第8回通常総会も無事終了しましたことを心より感謝しております。当グループも8期目に入り、安全第一をモットーに作業活動には更なる飛躍を図ってまいります。理事役員も数名入れ変わり新体制で「人と自然」を基本に「環境整備」「加治丘陵里山の維持管理」「間伐材の利活用の実現強化」にも努力することを考えております。安全作業については「作業安全委員会」「機械操作研修」「救急救命訓練」「山林火災予防訓練」等、毎年定期的に行っており継続してまいります。これからもご支援ご協力お願い致します。

役員紹介	理事長 清水徳三	事務管理担当 副理事長 事務局長 大山 博	総務管理担当 副理事長 副事務局長 山西素直	理事 研修班長 山畑 博	理事 作業安全委員長 豊泉 功	理事 会計班長 小田稔夫
	理事 広報委員会委員長 小林貞治郎	理事 作業班・機材整備班班長 加藤 保	理事 作業班・機材整備班副班長 菱川浩次	理事 研修班副班長 山中洋忠		
	理事 作業班・機材整備班副班長 浅見友治	理事 作業班・機材整備班副班長 平岡信治	監事 杉野喜久	監事 武井文雄		

## 組織図

### 組織図

(平成22年7月1日施行)



## 新旧役員

役員的人事異動についてご報告いたします。山畑博、豊泉功両会員は副理事長を退任されました。引き続き理事として山畑理事は研修班長、豊泉理事は作業安全委員長として会の運営にご活躍いただきます。

新任理事：浅見友治、平岡信治

退任理事：山川英男、武井文雄

三留一夫、吉野行男

宮寺茂子

新任監事：武井文雄

退任監事：菊池 誉

## 新入会員ご紹介

(会員番号、氏名(敬称略))

平成22年7月15日現在

356 遠山正太

357 横山卓司

358 的場利夫

359 栗原秀元

360 下田佳市

361 池田 満

362 小林正昭

363 渡辺 忠

364 原日出生

365 澤田壽一

(会員総数211名)

## 平成21年度作業活動状況

年間の実施作業の総面積は107,762㎡、延べ参加人数は897人でした。いずれも前年比120%でこれは過去最高だった一昨年とほぼ同じ実績を達成しました。

作業の内容としては12月実施のイノシシ対策が大きな成果をあげました。これは加治丘陵の最南西部から民家に接する部分、幅20mで長さ3kmに亘って下草刈りしたものです。幸い住民の方々からも今年にはイノシシが出なかったと聞いています。また次の傾向としては道路側に面した倒木の怖れのある危険木の伐採です。まだ北コースの参道や蓬街道の一部を実施しただけですが、まだ方々に多数あるため22年度は伐木作業が多くなると思われます。それだけにより一層の安全作業が重要な課題となってきます。

(理事 小林貞治郎)

## ふれあいの森 だより



スタート時、伐採した枝などがヤブの中に山積みになっていました。今は陽が入りコアジサイや山百合などが芽生え、風が通り抜けて見違えるように明るくなっています。

基本構想が明確になり、熱心な会員の努力により着実に作業を進めています。現在、残された作業の枝打ち、土留工事、階段作りもあともう一息です。これらが終了すればいよいよテラス造りに着手できます。

その凶面も出来上がり、原木丸太の準備もOK！暑さに負けず楽しくやりましょう。表示板の柱もそろそろ新しく取り替える予定です。(ふれあいの森担当 安部勝己)

## 親子かづト虫採り大会

7月17日(土)～18日(日)開催

今年で7回目を迎え、毎年養成している床土も充分熟し、春先に数百匹の幼虫を投入しておきました。今年は陽気の変動が激しい年で心配していたが、無事に沢山の成虫が誕生していました。

子供達の参加者は初日が26名、2日目が50名でみんな笑顔で10匹以上はゲットしていました。

(理事 加藤保)



## グループ活動に参加して

会員No.317 方波見 英治



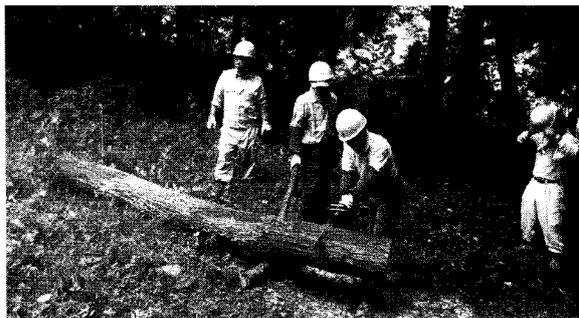
加治丘陵さとやま巡視員を1年間活動し、加治丘陵がとても気に入りました。不法投棄のゴミがあること、下草など手入れが必要なことを感じました。グループの皆さんは元気・親切。

機器の取り扱い、怪我防止等の講習会・各種の行事が活発で会員の交流・楽しく活動できる源と感じました。今後も地球温暖化防止・さとやま美化の手助けをしていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

## 安全講習会の開催

さとやま管理事務所内で、安全教育実施後、南峯山林地内で立枯れの太木伐倒作業を行なった。倒す木の幹にワイヤーロープを掛けて、チルホールを使っての作業。一同声かけ合って連携。高さ20メートルの太木を予定の方向に倒して、会員の中から喚声上がる。その他初心者の刈払機実習も行なわれ、有意義な講習を終了した。(参加者24名)

(研修班長 山畑 博)



## 趣味の会

### 第4回楽山ゴルフコンペ

6月18日(金)埼玉ロイヤルゴルフクラブで行われました。参加者は回を追うごとに増加し、7組26名となりました。蒸し暑く小雨もよる悪コンディションの中でしたが、全員、無事に楽しく競技することができました。優勝はペリアのハンディに恵まれてネット71.4の越山靖さんでした。

なお、特筆すべきは当会幹事の小林貞治郎さんが、何と73のスコアで回り見事にエイジ・シュート達成されたことです。(幹事 中原祥之)

## 入会のお誘い

当グループでは、加治丘陵の保全と環境に関心のある方(正会員)、及び企業(賛助会員)を募集しています。

— 会員になって活動を支えて下さい。 —

- 我々はボランティアで活動しています。
- 211名の会員が汗を流して頑張っています。
- 年会費 正会員(個人) 2,000円  
賛助会員(会社又は団体) 1口10,000円
- 加入連絡先 04-2932-4515 (清水徳三)

## お花見会報告

4月4日(日)例年どうり霞橋上流で開催。当日はまだ7分咲ぐらいで非常に寒かったが、市長も加わり40名も参加して盛大でした。(幹事 加藤保)

## 納涼花火見学報告

7月27日(火)彩の森入間公園内にて開催。33名参加。全員ごきげんよく花火見学。

## お知らせ・イベント情報

### ● 森林視察研修の実施

9月5日(日)寄居町玉淀周辺の森林を視察予定。鉢形城跡公園・さいたま川の博物館見学(45名限りで締切ります)西武バス貸切利用。

### ● 入間万燈まつりへ出店します。

10月23日(土)~24日(日)の2日間テントを張り出店予定。例年の通り、生イカの丸焼きなど販売を企画立案中。出店場所は未定。みなさん!!お誘い合わせの上、是非お立寄り下さい。

(実行委員長 菱川浩次)

### ● 第5回 楽山会ゴルフコンペ

11月10日(水)群馬県シルクCC

## 編集後記

今回より広報委員長を命ぜられ、この編集にも携わることになりました。何分にも初めてですが、編集には熟達されている清水理事長、大山事務局長他計5人のベテラン・スタッフがおられますので安心しております。何とか皆さまのご協力により第13号も発行することができました。今後ともより充実した「加治丘陵だより」にすべく心がけますのでよろしくお願い致します。

なお当初より広報委員長として本編集に尽力されてこられました、山畑前副理事長に深く感謝します。

(広報委員長 小林貞治郎)